

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

1 産地基幹施設等支援タイプ
I 産地競争力の強化を目的とする取組

(山形県名: 令和3年度)

市町村名	事業実施主体名 メニュー① (対象作物・畜種等名)①	業種 メニュー②	事業実施後の状況①							成果目標の具体的な実績① (対象作物・畜種等名)②	業種 メニュー②	事業実施後の状況②							成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考		
			類別	成果目標の具体的な内容①	計画時(平成29年)	1年後(令和元年)	2年後(令和2年)	3年後(令和3年)	目標値(令和3年)			達成率	類別	成果目標の具体的な内容②	計画時(平成29年)	1年後(令和元年)	2年後(令和2年)	3年後(令和3年)				目標値(令和3年)	達成率	交付金	都道府県費					市町費	その他
舟形町	有限会社舟形マッシュルーム 野菜(マッシュルーム)	118	全出荷量に占めるオーガニック規格品の割合15ポイントの増加	0.0% 全出荷量1,255tのうち、オーガニック規格品の出荷量0t	9.3% 全出荷量1,383tのうち、オーガニック規格品の出荷量129.3t	9.3% 全出荷量1,360tのうち、オーガニック規格品の出荷量126.9t	8.9% 全出荷量1,616tのうち、オーガニック規格品の出荷量143.4t	15.0% 全出荷量1,517tのうち、オーガニック規格品の出荷量228.0t	59.9%	野菜(マッシュルーム)	全出荷量に占める加工向け又は外食・中食向けの契約取引数量484t	38.6% 全出荷量1,255tのうち、加工向け又は外食・中食向けの契約取引数量484t	50.6% 全出荷量1,383tのうち、加工向け又は外食・中食向けの契約取引数量700t	51.8% 全出荷量1,360tのうち、加工向け又は外食・中食向けの契約取引数量705t	56.5% 全出荷量1,616tのうち、加工向け又は外食・中食向けの契約取引数量913t	53.6% 全出荷量1,517tのうち、加工向け又は外食・中食向けの契約取引数量813t	119.3%	164,230,000	71,250,000	0	0	92,980,000	R2.1.30	生産量が1,616tに増加し、計画量1,517tに対し、99t超えた。また、全出荷量に占める加工向け又は外食・中食向けの契約取引の割合は56.5%となり達成となった。	・マッシュルーム栽培舎(168㎡/畝)3棟 ・栽培機械設備1式 ・外構工事1式 生産量18t/年	品目全体やオーガニック規格品の出荷量は増加している。「オーガニック」のイメージを活用して以外との差別化を図る販売戦略を前面に打ち立てると、課題となっているオーガニック規格品の取引先新規開拓に向けて、必要な設備措置をとるよう指導を継続していく。					
鮎川村	株式会社最上いたけ その他域特産物(舞茸、舞茸)	92	生産数量のうち契約のうち割合36.0ポイントの増加	舞茸系統出荷11,904kg(25.3%) 契約出荷35,195kg(74.7%)	舞茸系統出荷19,257.6kg(31.9%) 契約出荷41,260.2kg(68.1%)	舞茸系統出荷41,131.7kg(31.9%) 契約出荷89,500kg(68.1%)	舞茸系統出荷41,131.7kg(31.9%) 契約出荷89,500kg(68.1%)	舞茸系統出荷6,600kg(20.8%) 契約出荷114,000kg(93.2%)	合計59,000-848.8(8) 28.3%	その他域特産物(舞茸、舞茸)	契約出荷は舞茸が30.5%から舞茸が74.7%となった。	舞茸(菌床)年間収穫量(66,435kg/7.1t) 1日・1人当たりの収穫量約26.0kg	舞茸(菌床)年間収穫量(65,026kg/7.1t) 1日・1人当たりの収穫量約25.1kg	舞茸(菌床)年間収穫量(60,547.8kg/約7.1人) 1日・1人当たりの収穫量約18.8kg	舞茸(菌床)年間収穫量(83,717.7kg/約8.3人) 1日・1人当たりの収穫量約21.5kg	舞茸(菌床)年間収穫量(97,100kg/約11.4人) 1日・1人当たりの収穫量約22.3kg	合計71.4-177.2%	462,029,766	210,000,000	0	0	252,029,766	R2.2.7	・菌床製造施設 鉄骨造平屋建1棟604.5㎡ 高圧殺菌釜1基、攪拌用ミキサー1台、殺菌機1台、接種機1台、高気圧インテグレーション式、コンプレッサー一式、空調設備機器一式ほか 1日・1人当たりの収穫量は舞茸が26.0kgから43.8kgに、 1日・1人当たりの収穫量は舞茸が17.4kgから27.6kgに、 88.6%増加し、全体で64.5%増加した。 ・菌類栽培施設 鉄骨造平屋建1棟1591.2㎡ 1日・1人当たりの収穫量は舞茸が17.4kgから27.6kgに、88.6%増加し、全体で64.5%増加した。 生産面ではトラブル対策も含まれた生産管理方法が確立され、現在は収穫量の増加に対応できる体制が整いつつある。出荷量・契約出荷量の目標達成に向けては、営業力を強化し、量販店や飲食関係業者など新たな販売先・取引先の確保や他社と連携した商品開発等に取り組む。	菌床への雑菌の混入によるトラブルや生産管理方法の調整等がこの発生が不安定であったことから、計画の収穫量に至らなかった。また、新型コロナウイルスの影響で業務用きのこの需要が減少したことから、中国産菌床を使用した安価なものが市場に流入したことなどにより、契約出荷の拡大が困難となり目標達成に至らなかった。1日・1人当たりの収穫量については、生産工程を標準とする生産性が大きく向上し目標を達成することができた。	目標達成に至らなかったが、更に改善に向けた取組を実施しており、改善後には計画量に近づくことであるとのことから、安定生産に向けた専門家の派遣による支援や定期的な状態確認など、引き続き指導を実施していく。					

都道府県平均達成率 71.9% 総合見 各事業実施主体とも目標の達成に向けて取組んだが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による業務需要の減少や消費動向の変化により計画した出荷販売量や契約販売率に至らない取組みや技術上の課題から生産が伸びない取組みがあった。技術上の課題については、対策が行われ効果が上がってきているところであり、今後はこれまでの経過を踏まえ、販売先の開拓等の取組みへの支援を行い目標の達成を進めていく。

(注) 1 別紙様式1号の(2)の①に準じて作成すること。
2 要綱第3の2の(2)の(ア)の(ア)のただし書きの場合には、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
5 「総合見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合見を記入すること。
6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。